

R18
FOR ADULT ONLY

起きない君の、負け

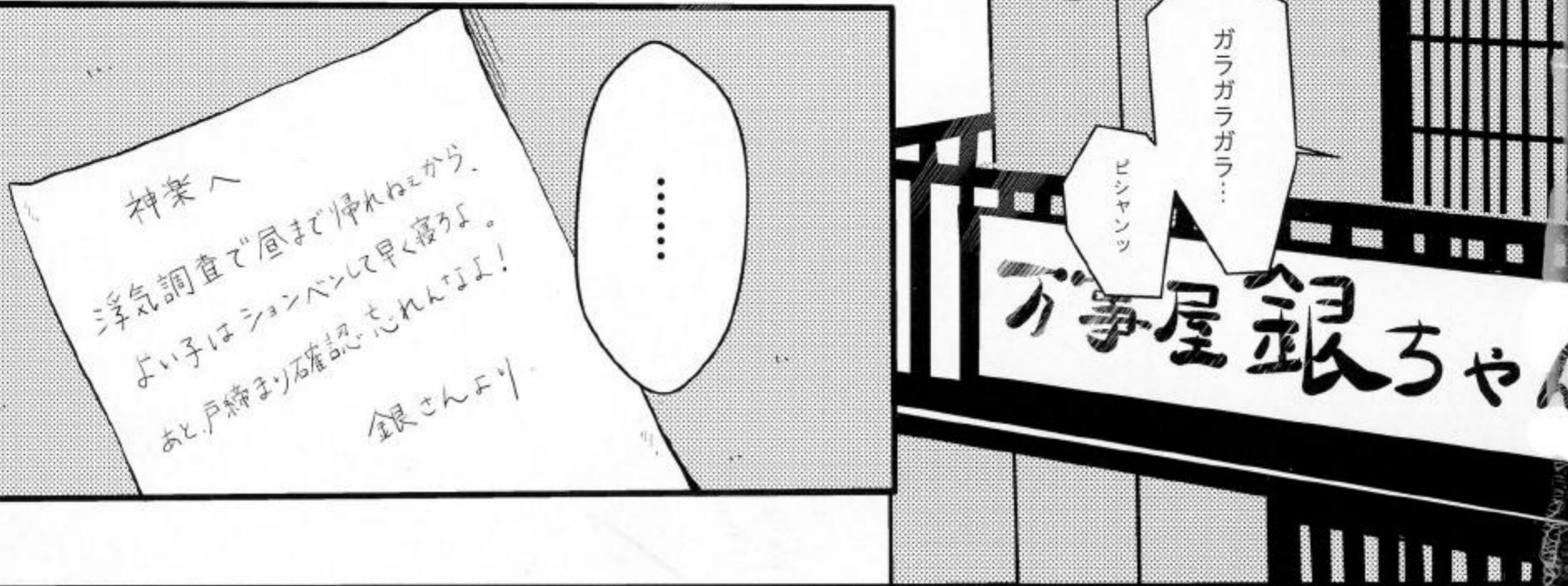


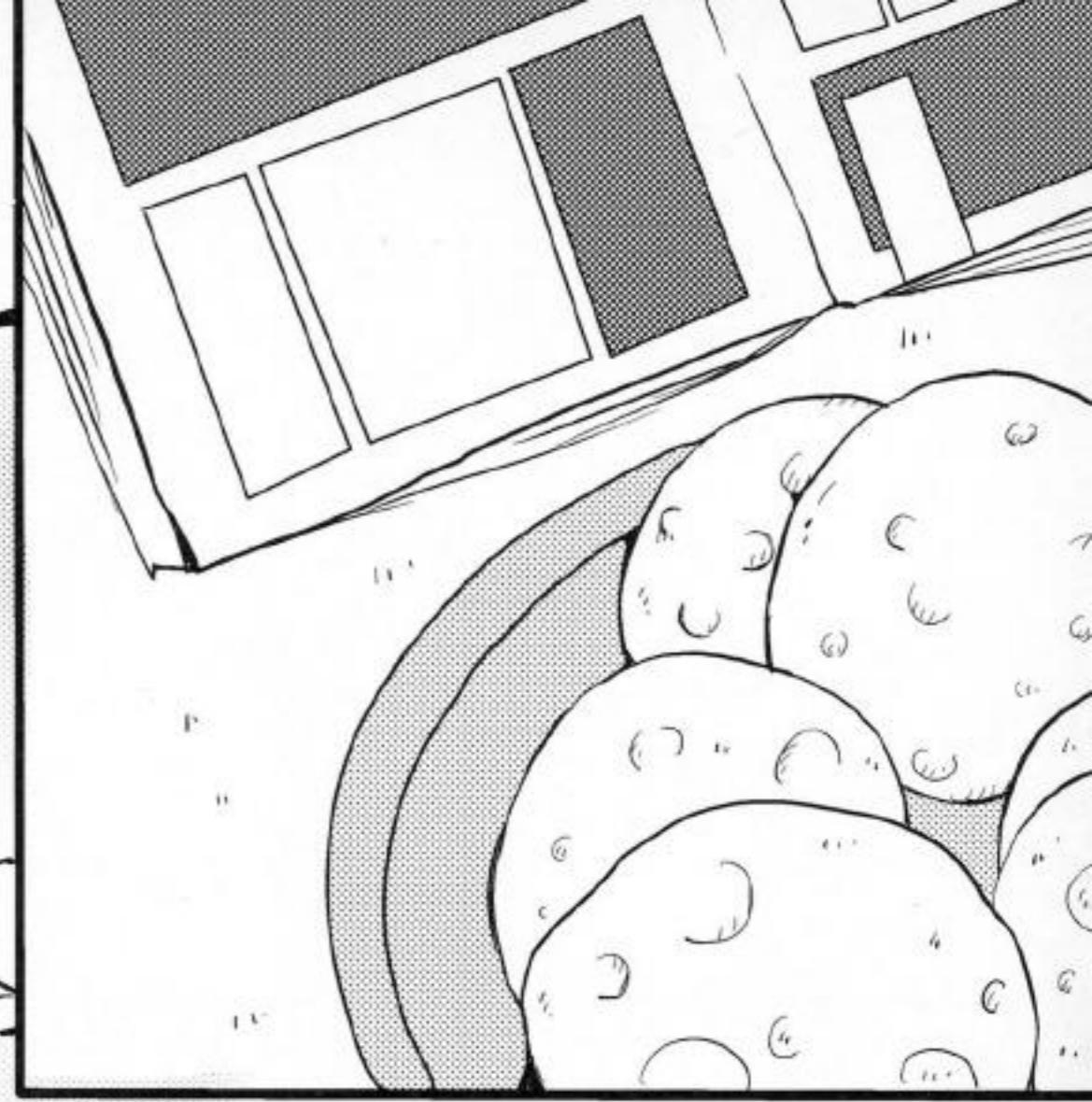
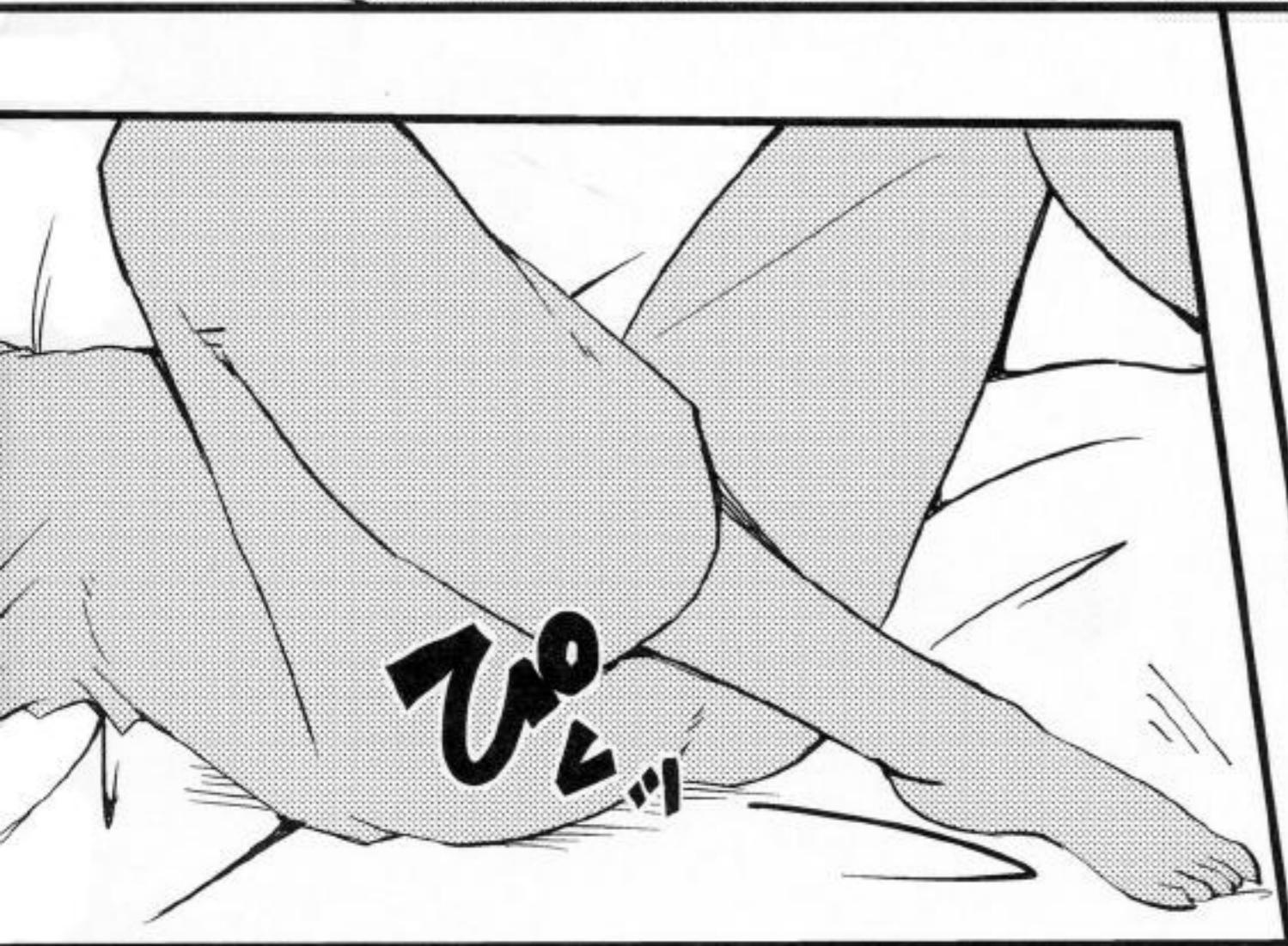
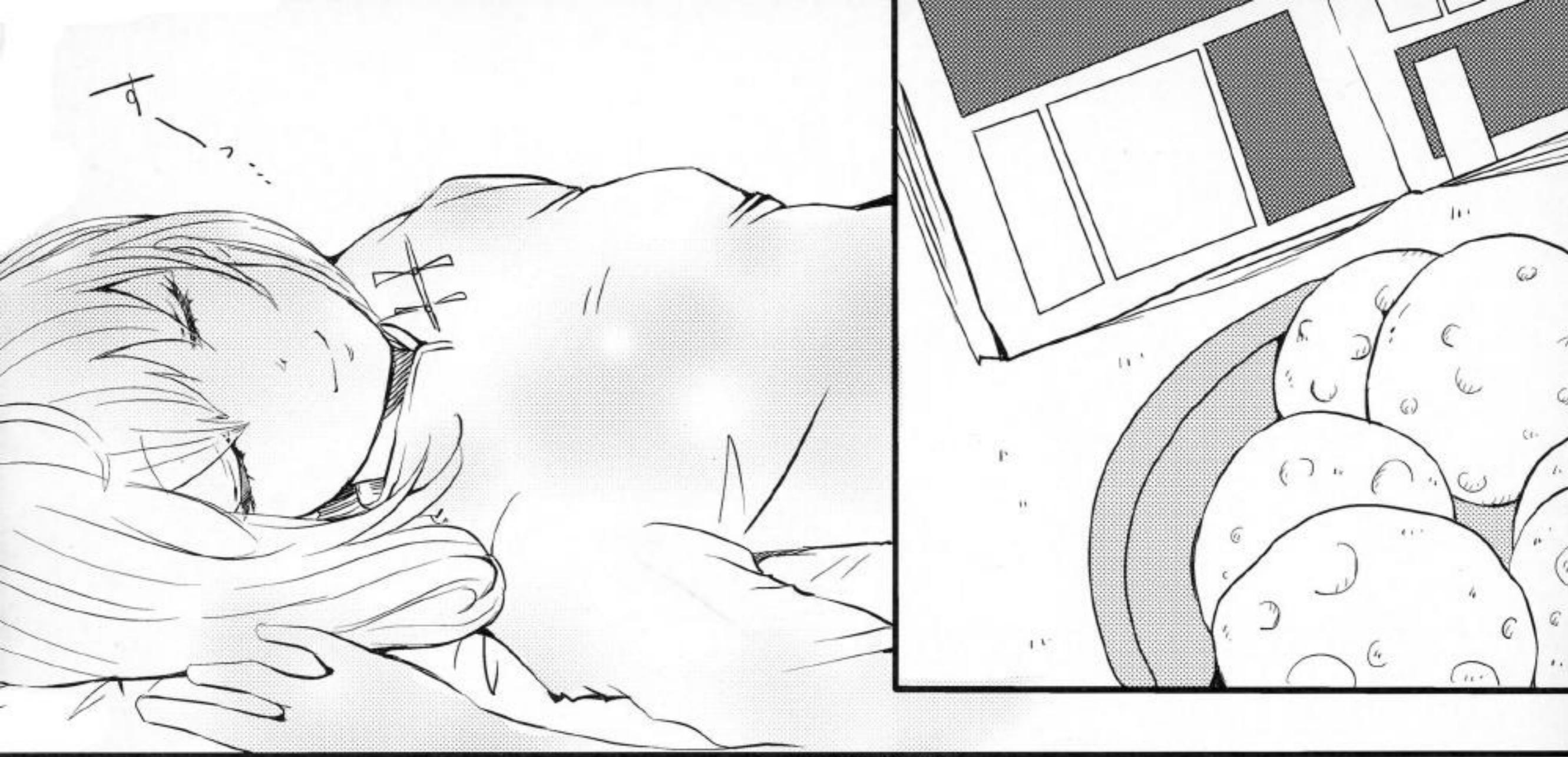


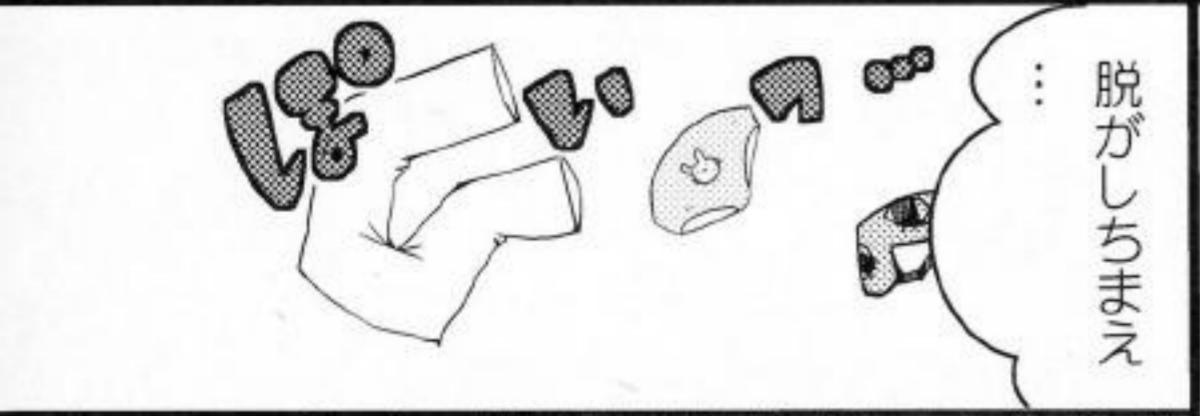
OKITA × KAGURA

Produce by joom

Silver Soul Fanbook #013











なんだかチュー・パット
らしからぬ
しつとり食感アルな：
これがプレミアムつて
ことカあ？

分かつたネ、そんなに高級な
チュー・パットは滅多に
食べられないアル：
味わわせてもらうネ

だつたらよおーく味わって
優しく舐めろよ
貴重なんだからなア

ほお：お前にも
違いが分かるか



…そもそも
…こうアルか？



…オイ、
もうちょっと
舐めようつても
それまた滲け出し
あまつけ

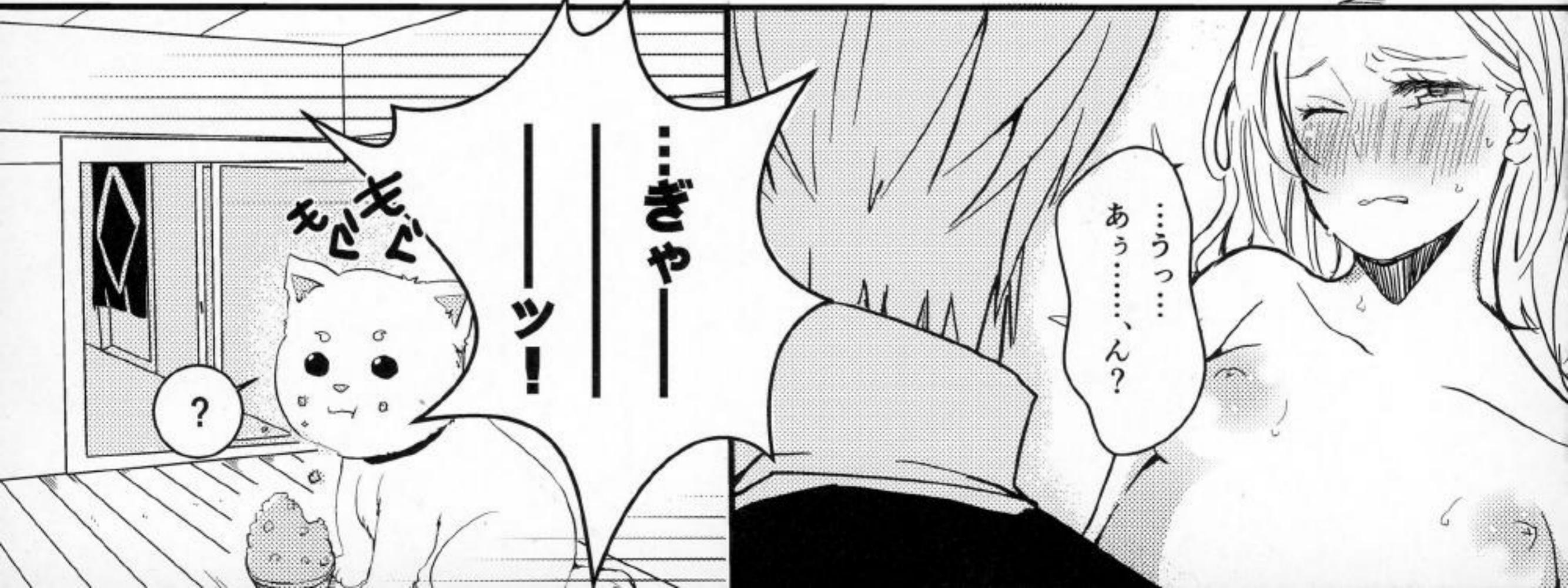
舐めようつても
もうちょっと
吸つた方がいいな



仕方ねエ…

…たく、
コイツあ
重症だな

体動かして強制的に
目覚めさせてやらア





私の意思じゃないね!



あ?



そうだな、まだお巡りが出る幕じゃなかつたねイ
インフォメーションセンターの姉ちゃんに知らせるに留めとくべきだったかねエ



え
!?







サツ…ドお…、
い、きが苦しいアルッ…

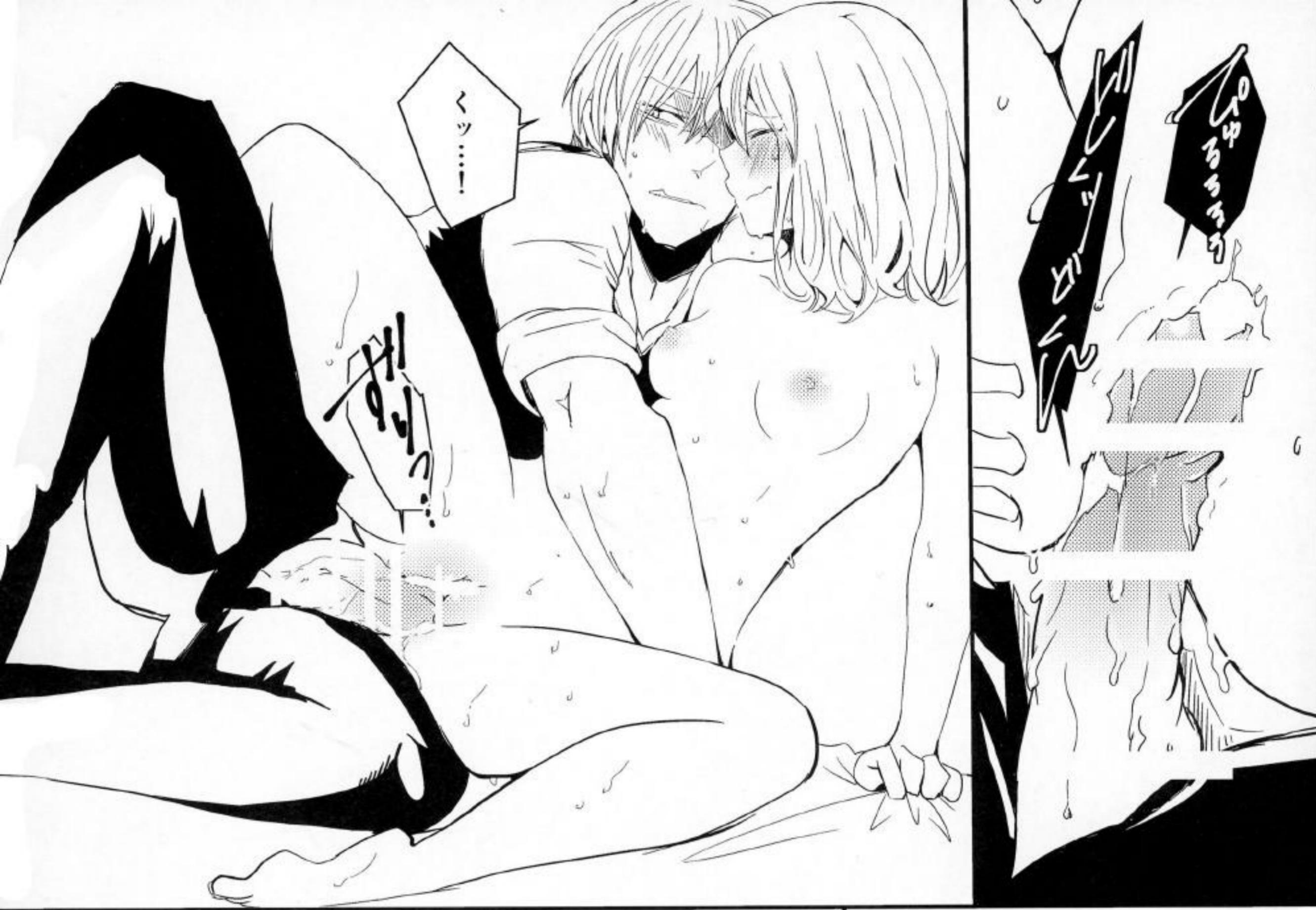
ばーろオッ…
喋るから苦しいんだろイツ
てめエは…黙つて啼いて
りやいいんでエッ…

出るッ…!
：チャイナツ

かわいッ

アキラ

アキラ
アキラ



初めまして。突然登場してしまいました。プロット(?)を担当しています。“ぴこつ”と申します。今まで、「自分の存在は知られていないくていい」と思っていました。しかし…作者である niko の度重なるプロットの要點削除行為(暴挙)に自らを同情し、今回、ある企画を提案しました。

「プロットで生きていた部分を読者に知っておいてもらいたい」

きれいな形にはしなくていいから、原文をそのまま載せられないか…という次第で、以降のページを割いてもらいました。
恐らく、「プロット」と言えるほどの代物ではありません。そもそも正式なプロットとはどんな形のものなのかも知らない。

自分のやっていることは、“niko の思い描いた漠然としたイメージやシナリオを文章やセリフとして具現化すること”とでも言いましょうか…とにかく niko がマンガを描く上で「話が書けないと嘆いていたので、「じゃあ自分が書いてやる」と言って始ましたものです。そして、気づけば niko のほぼ全作品のプロットを作成する状況になっていました。

原文は自分が思いつくままに書いた、もっと乱雑なものですぐ、なんとなく流れがわかる程度に成形したプロットを公開してみようと思います。今回公開しているのは前作の『SM…し?』の物です。ただ“文章を書くのが嫌いではない”というだけの自分の作品ですが、ご興味のある方は目を通していただければ幸いです。

…と、なんとなく偉そうな事を書きましたが、ぶっちゃけ自己満足なんですよね。すいませんw

ぴこつ

【SM...L?】2015/8/11発行

《本屋(街中)にて》

街道で後ろに神楽が歩いてきている事を察知(絵中には察知していることを表現しない)して、意味ありげ(わざとらしく入る前に周囲を伺う)に本屋に入店する。

エロ本コーナーでSM雑誌を広げて読みだす。(見出し:あなたが踏み入れる新たな領域。SM…“L”)

神)勤務中だろが！おまわりさんがこんなトコでいかがわしい本読みふけっていいアルか！？

後ろから神楽がのぞきこむ。

沖)なんだ。ガキが盗み見していいもんじゃねえぞ。おまわりさんはいろんなとこおまわりするんだよ。本屋の“いかがわしさ度”に関しても、とーぜんおまわりの対象だ。

(片方の鼻の穴から鼻血)

神)…って、なに鼻血たらしてもっともらしいことヌカしてるアル。(冷めた表情)

沖)いや、オレの鼻の片側からしか出血していないなら法の範囲内ってことだ。

(いいながら次のページをめくった瞬間に両方の鼻の穴から強烈に出血)

神)とんでもなく許容範囲オーバーしてんじゃねーカ！

沖)こいつは、オレが没収する。今日はそれで穩便に済ませてやるから、もしもこのレベルの在庫があるなら…オレに連絡しろ(店員に向かって)

神)そんなもん集めて、鼻血ぶちまけながら検証でもすんのか？お前なんか出血多量で運ばれればいいアル！(キレて出ていく)

沖)テメーはそんな事も知らねえまま“マゾ”だの“サド”だとわめいてやがったのか。

沖)クソガキは知らないといいんだ。そんなに知りたきゃダンナに聞いてこい。

《万事屋にて》

(帰ってきてすぐに銀時が足をかけてジャンプを読んでいる机に詰め寄る)

神)ねえ銀ちゃん！“SMプレイ”ってなにするアル？

銀)ああ？？SMだあ？…そりゃお前あれだ。飲食店でよくある、「ただいま無料サイズアップキャンペーン中ですので、Sサイズの料金でMサイズにしていただけます」だな。

神)ふーん…でもそれ本当にSサイズがいい人はどう頼んだらいいネ？

銀)「いや、私は“M”じゃなくて“S”がいいんです。Sじゃなきゃ満足できないんです」と…

(ほうきで廊下を掃除していた新八が飛んてきて…)

新)いやそれせっかく出だしで路線変更でかわしたのに結局戻されちゃってるし！ていうか絶対途中で悪意持つて戻しましたよね？

神)それなら…「SっていうかむしろSでお願いしますアル」と…

新)乗んなーっ！ていうかお前は「ドS」なんて単位が出てくる時点で確信犯でしょうがっ！？

《最初の本屋前にて》

神)はあ…結局「SMプレイ」が何かよく分かんかったアル。ていうか“S”と“M”が何かはなんとなくわかるネ…知りたいのは“

プレイ"の部分だったのに…

沖)なにがそんなに気になるって？チャイナ。

(突然目の前に沖田が現れる)

神)おまえっ！いつからそこにいたアルか！？

沖)バーカ、オレはずっとここに居たんだよ。てめえがフワッとした顔でノコノコやってきたんだろうが(にやけ)

神)う、うるさいね！ドS変態スケベおまわり！

沖)ああ？オレがドSだと？だいたいオレのどこを見て"ドS"だつってんだよ。そもそもホントに意味わかって言ってんのか？

神)しっ…知ってるアルよ、そんなことくらい…

沖)いや、知らねえな。少なくともオレはそんなところをお前に見せた覚えはねえ。

神)…んんん…(うつむいてもどかしい顔)

沖)そんなに知りてえか？(神楽の顔を下からのぞき混む)

神)う～うるさいね！どいつもこいつももったいつけないでハッキリ教えろ！

沖)ふんつ、教えてやってもいいが、責任持って"最後まで"身に染み込ませろよ。

神)望むところね！絶対引かないアル！

(沖田が黙って神楽に背を向ける)

沖)今日はドMに徹してもらうぜ(にやけ)

『SMプレイルームに向かう前』

沖)じゃあまずはこれを付けろ、クソチャイナ。(目隠しを投げ渡す)

神)ん！？…なんでいきなりこんなもの付けなきゃいけないアル！

沖)おいおい、本当の"ドS"を知りたいんじゃないかったのか？それとも、もう怖じ気づいたのか？

神)そんなわけあるか！付けてやるよ！その代わりお前も責任もってアタシにもはっきりとわかるように教えろよ！

沖)安心しろ。言われなくてもそうするつもりだ。

(神楽が目隠しを付ける)

(カチャツ、ジー…)手錠をかける音

神)テメー、何しやがる！？

沖)黙ってろ。もう始まってんだよ。オレが引くからゆっくり歩け。

神)…んんんー…ストレスたまるネー…

沖)…(せいぜい溜め込んでけ。そいつが後にドS魂を引き出すんだよ)(にやけ)

『ルーム内にて』

(ガチャ)ドアを開ける

(ガチャガチャ…ギィイ…ガシャン…ガチャガチャ) 牢獄の鍵を開けて入室→ドアを閉めて再び施錠
神) な、なんネ…今の音…おまえっ！ プタ箱にぶちこむ気か！ ?

沖) カンが鋭いじゃねえかガキ。

神) さっきの音なら誰でもわかるネ！ さてはお前、「ド S を教える」とか言いながら
日頃の恨みをはらす為に「青少年保護」とかなんとかでしょっぴくつもりアルな！ ?

沖) ったくギャーギャーうるせーな。言ったろイ、「もう始まってる」と。
そんでお前はもうオレのテリトリーの中に居る…今さらジタバタしてもムダなんだよ(にやけ)

神) クソッ！ ド S のことなんかより変態を信じたワタシがバカだったネ！
(手錠をかけられた両手をブンブン振り回す)

(沖田が少し離れたところから話しかける)

沖) …おいメス豚よお…ド S を語る上で必要な物がある。何かわかるか？

神) そんなの知るかっ！ 早くここから出せ！ ベテン師ポリ公！

(沖田の声がする方にダッシュ)

(沖田が神楽の突進をかわすと、その先にベッド→神楽がベッドに倒れこむ)

(カチャン！ カチャン！) 足枷を嵌め込む音

沖) おお…らしくなったじゃねえか。

神) くそっ！ ここからだせえ！

沖) そろそろいいか。

(神楽の目隠しを外す)

(神楽は涙目で沖田を睨む)

沖) さっきの「必要な物」の答えだがなあ…今のお前のその姿だよ。

神) はあ？ 何を訳のわかんねえ事いってるアル！ お前のオモチャにされてるだけアルネ！

沖) おお、半分正解だ。あと半分をこれから教えてやる。

(SM プレイ)

沖) そういうや、さっきの“あと半分”はわかったか？

神) わかるわけないね…こんな事されたって…

沖) お前、言ったよなあ。オレの”オモチャにされてるだけ”だと…。だがその行為を受け入れて、感じる。ド M の存在。
そいつがド S を語る上で必要な物の答えだ。

神) な、何勘違いしてるアル！ 受け入れる訳ある力！ 感じてなんかないネ！！

沖) そうなのか？ でも体は正直みたいだぞ。

(縛った縄をさらに締め付ける)

神) (あえぎ→汁が垂れる)

神楽から次第に抵抗する様子が無くなっていく。

(SM プレイ)

沖)さて…そろそろ仕上げと行こうか…

(SM プレイ)

神楽はグッタリ。

沖)これでわかっただろ？お前は、ド M になり、その対極が…オレ様。ド S だ。

(沖田が神楽の縄をほどく)

《縄をほどいた後》

神)おい変態ボリ公、何してるアル？(下を向いたまま)

沖)？？？

神)もうおしまいアルか？「ド S」が聞いて呆れるネ。

沖)なんだと？

神)「ド S」が何かさっぱりわかんねえつつってんだよ、このペテン師があ。

(顔を上げて沖田の目を見つめる※全身の絵)

沖)ふつ、面白れえ…後悔すんなよチャイナ。

神)お前こそ私より先にくたばるんじゃねーのか？

沖)安心しやがれ、せっかくのド M を前にして放置するような“やわ”な S じゃねーんだよ、オレ様は。

神)根性見せろよ、おまわりさん。

沖)その格好で言うか、てめえが。

(沖田が神楽の股間に指を突っ込む)

沖)…おい、上出来だぞ“ド M 変態スケベチャイナ”。

神)うるせえ。“ド S 変態スケベおまわり”が。

沖)…違げえねえ。(笑う)

沖)…しかし、こんな SM は味わった事がねえ。新境地だ。

神)SM の先だから…L アルか？

沖)ポテトのサイズかっこーの。

神)無料サイズアップキャンペーン中アル(笑う)

沖)はあ？？

(完)



nikoです、こんにちは!夏終わりから考えだしていた
話も出すころにはすっかり冬で…すみません。
折本で出せたらいいなど何となく妄想していたのが
いつものボリュームになってしましました。
夏は地元は38度の猛暑が続き、朝ウォーキングしたり
意識的に体力づくりをしていたんですが秋になってから
ガクン!!と体力落ちまして眼の苦しみから
生まれたお話を。
あくまでナチュラルに…!(結果無理くり過ぎた)を目標に
神楽ちゃんが寝ぼけ倒しました。
私は断片的に妄想は浮かぶのですが、
皆様の様に深く考察し語り合う語り力がなく皆無に
近いのでーからストーリーを考える、という事が
とてもとても苦しいのです。
創作を再開し3年程経ちますが相変わらず成長しない
私を支え、妄想を具現化して下さるダンナ様に日々
感謝。
次回は春ごろを目指に沖縄本出せたら…
お手に取っていただき有難う御座いました。
そして、この度りゅうき様に素敵な表紙にしていただきました。
本当に有難うございました♡

「セロトニンとメラトニン」
2015.11.15 out
print ねこのしっぽ様
loom/niko
<http://loom.x.fc2.com>
e-mail*loom.nnk@hotmail.co.jp

*cover design りゅうき様

※無断転載・アップロード、
オークションでの転売等固く禁じます。